

「NAMIE WATER ～なみえの水～」誕生

12月7日、浪江町役場において、町内で飲まれている水道水をペットボトルに詰めた「NAMIE WATER ～なみえの水～」の販売記念発表会が行われ、吉田町長から「水道水は生活の基本であり、浪江町の水が安全でかつおいしいことを広めていきたい」と挨拶がありました。

今年度は2万本を製造し、「道の駅なみえ」で販売を開始。今後、国際的な品質評価コンテスト「モンドセレクション」に応募するなど、浪江町の水の安全性やおいしさを国内外に広めていく予定です。

浪江にじいこども園の子供たちと試飲



町長と「うけどん」が「NAMIE WATER」を手



なみえ創成小学校で「フラワーアレンジメント教室」

12月4日、なみえ創成小学校の授業の一環として「地元のお花を使ったアレンジメント教室」が行われました。川村博さん（NPO法人「Jin」）と福塚裕美子さん（Fuku Farming Flowers代表）を講師に迎え、川村さんの講話（震災後の浪江町における農業について）の後、福塚さんによるフラワーアレンジメント教室が行われました。子供たちは、NPO法人「Jin」で栽培したトルコギキョウなどの花を使い、一人一つずつ作品を完成させました。



講師の熱心な指導を受けて



一本ずつ丁寧に



見事な完成品がずらり

道の駅 水素見学会

11月20日・21日、「道の駅なみえ」や「福島水素エネルギー研究フィールド」において、「水素見学会」が行われました。20日は、未来のエネルギーについて学ぶと、なみえ創成小・中学校の児童・生徒も参加。午前中は、世界最大の水素製造能力を有する「福島水素エネルギー研究フィールド」で最先端の技術に触れ、午後は、「道の駅なみえ」で水素社会の実現に向けた水素の利活用について学びました。



水素で走る車「新型ミライ」の説明を受ける町長



テレビ局の取材を受ける子供たち



水素の「ミライ」を学ぶ



皆さんの身の回りにある楽しい話題などの情報を募集しています。

問 企画財政課情報統計係
TEL 0240(34)0241

こども園で生活発表会

12月4日、浪江にじいこども園において、園児たちが、これまでの生活や遊びの中でいろいろなことを経験し成長した姿を披露する「生活発表会」が行われました。園児たちは、優しいまなざしで見守る保護者の前で、劇や歌、遊戯などを元気に発表していました。



そう組

大好きな「にじ」の歌を手話を交えて合唱



うさぎ組

みんなで「おいも、を」「うんとこしょ、どっこいしょ」



ひよこ組

手遊びメドレー「うさぎさんこっちむいて!!ばあー」

「CM大賞2020」で浪江町の映像作品が受賞

平成14年から毎年開催されている「ふくしまの元気！応援CM大賞」（株式会社福島放送（KFB）主催）において、今年出品した浪江町の映像作品が「福島県町村会会長賞」を受賞しました。なお、受賞作品は同局で年間30回放送されます。

作品では、請戸漁港や「道の駅なみえ」、「福島水素エネルギー研究フィールド」などの題材を空撮し、「浪江町の未来への可能性」を表現しています。



町中心部から海に向かって

「道の駅なみえ」を上空から



表彰を受ける町長と制作担当者

作品はこちら

《浪江町CM作品》
「こんな所、福島県にあったっけ？」





「道の駅なみえ」～見どころ紹介～

フードテラス かなで

営業時間：11時～18時30分（最終注文 18時）（定休日：水曜日）

地元の請戸漁港で水揚げし直送された地魚を、その場で調理し提供する「フードテラス かなで」は、新鮮な旬の魚介をふんだんに使った和食が楽しめる食事処です。`鮮度抜群、の「刺身定食」から、手頃な価格で`ボリューム満点、の「週替わりオススメランチ（ご飯大盛り無料）」まで、充実したメニューをそろえています。

人気メニュー

なみえ焼そば
`浪江町発祥、の
ご当地グルメ



人気メニュー

福島県地魚入り
ちらし寿司(特上)
「`請戸発、常盤もの」も



人気メニュー

週替わりオススメ
ランチ(平日限定)
料理長のアイデアが随所に



“おすすめ”を
教えてください

料理長に聞きました
笹沼 孝光 さん

大トロや生ズワイガニなど高級食材をはじめ、水揚げされたばかりの旬の地魚を豊富に盛り込んだ「土日限定 福島県地魚入りにぎり寿司(特上)」は贅を尽くした逸品です。`生もの、はもちろん、中でも「にぎり寿司」を取り扱う道の駅の食事処は、全国で数えるほど。40年以上、寿司職人として積み重ねてきた経験で磨いた目利きで、自信を持って提供できる食材を厳選し、「道の駅なみえ」ならではの味を、皆さんにお届けします。



問 産業振興課商工労働係 TEL 0240(34)0247



なみえ創成小学校・中学校の今を伝える

なみえ創成通信

学校の基本理念 子どもたちの生きる力と夢を育み、地域の未来を切り拓く学校



文化教室「なみえの台所」
(東京工業大学主催) 11月21日

町の復興支援に携わっている「東京工業大学 木倉研究室」が主催した文化教室「なみえの台所」が行われました。上田勝彦さん(株式会社ウエカツ水産 代表)を講師に迎え、小学校4年生から中学校3年生までの児童・生徒、保護者が魚料理に挑戦しました。

～浪江でとれた食材を生かし `浪江のめぐみ、を味わおう～

当日は、請戸漁港で水揚げされたサワラを丸ごと一匹使い、刺身にしたり煮たりするなど、一匹の魚から様々な料理が作れることを体験しました。手作りの新鮮な魚料理の味は格別で、子供たちは、おなががいっぱいになるまで味わいました。子供の日記には、「はじめは自信がなかったけど、おいしい料理ができたので、また作ってみたい」との感想も。何事も挑戦してみることは大切ですね。協力してくれた皆さん、ありがとうございました。



校内持久走記録会
10月30日

小学校創立以来、初めて「持久走記録会」を実施しました。当日は天候に恵まれ、青空の下、たくさんの保護者の皆さんが応援に駆けつけた中、全員が完走することができました。

児童数が増えてきたことで、同学年や隣接学年の児童同士で競い合う機会が増え、体力向上にもつながっていると感じます。小学校の秋の恒例行事として、今後も継続していく予定です。

なみえ創成小学校・中学校ブログ

なみえ創成

検索

問 なみえ創成小学校 TEL 0240(23)5335 問 なみえ創成中学校 TEL 0240(23)5336

ご当地キャラまつり

12月5日・6日、「道の駅なみえ」において、全国的な人気を誇るゆるキャラが集う「ご当地キャラまつり」が開催されました。6日は、「ゆるキャラ®グランプリ」で今年のグランプリに輝いた「たかたのゆめちゃん」(岩手県陸前高田市)と平成29年にグランプリを受賞した「うなりくん」(千葉県成田市)、そして、浪江町イメージアップキャラクター「うけどん」が特設ステージで共演。「うけどん」は「うけどん絵描き歌」、「たかたのゆめちゃん」は防災ソングに合わせたダンス、「うなりくん」は、昨年開催されたお笑いコンテスト「R-1ぐらんぷり」で二回戦進出を果たした際の`ネタ、を披露するなど、会場を盛り上げていました。



チアダンスチームとも共演



同時開催のテレビ収録には「くまモン」も登場

まちの話題

こども園で防火パレード

11月9日、浪江にじいるこども園において、防火パレードが行われました。法被を着た園児たちは、浪江消防署の皆さんとともにこども園を出発。「火の用心」と防火を呼び掛けながら、幾世橋住宅団地を練り歩きました。こども園に戻った園児たちは、消防車の座席に座らせてもらうなど、一日を通して貴重な体験をすることができました。



消防署の皆さんと消防車の前で



声を合わせて「火の用心」

ま る ごと なみえっ子運動会

11月7日、「まるごとなみえっ子運動会～浪江町立二本松再開校ラストイヤー～」が、津島小学校(二本松市)で行われました。

平成23年度に二本松市で学校を再開してから、多くの皆さんに支えられた10年間でした。今回は、感謝の気持ちを伝える機会の一つとして、計画や準備、練習に取り組んできました。「笑顔で絆を大切に 誇り高く力のかぎり はばたくぼくらなみえっ子」のスローガンの下、約60人の参加者は、郷土学習「ふるさとなみえ科」の学習を手掛かりに児童が発想した、浪江町の各地にちなんだ種目を楽しみました。

唯一の在校生、須藤嘉人さん(6年生)は、「最後の運動会で来てくれた人が笑顔になっていた。運動会の出来栄は100点」と話していました。



運動会の醍醐味。最後まで接戦で白熱した「みんなでリレー」



収穫籠を目掛けて、梨に見立てた紅白の玉を投げ入れた「刈野の梨が大豊作」



ろくろの動きを再現し、カラーヨーシを3回まわって競い合った「大堀相馬焼のろくろ回し」